

2016年11月21日

伊藤忠テクノソリューションズ株式会社

## Cisco ASR9001 に関する脆弱性について

Cisco ASR9001 の IOX XR に Router Processor (RP) のメモリーリークを発生させる脆弱性が存在する事が判明しました。

この不具合は、偽造されたフラグメントパケットの取り扱い不備によって発生します。偽造フラグメントパケットが送りつけられることで RP のメモリーリークを引き起こし、ルーター自身が処理するパケット (Control-Plane Protocol) が破棄され、サービス拒否 (DoS) 状態 となる可能性があります。

### ■脆弱性の詳細情報

<http://tools.cisco.com/security/center/content/CiscoSecurityAdvisory/cisco-sa-20160810-iosxr>

### ■対象製品

Cisco ASR 9001

### ■対象ソフトウェアバージョン

不具合が修正されていない IOS XR 5.1.x, 5.2.x, 5.3.x

### ■対処方法

IOS5.3.3 へのアップグレードを行ってください。

### ■修正ソフトウェアの入手方法

以下のサイトから入手可能です (事前にアカウント登録必要)

<http://www.cisco.com/cisco/software/navigator.html>

お問い合わせは、弊社担当営業までお願いいたします。

以 上